

# 生徒国際イノベーションフォーラム2020@onlineとは？

ISIF2020 のロゴマークは生徒の Agency と大人の Agency の共振を表しています。



**ISIF2020**  
International Student  
Innovation Forum  
@online

東日本大震災に始まる私たちのプロジェクトは、

現在子どもたちが大人になる2030年に、社会はどのように変化しているのか、

そこで必要な能力はどのようなものか、それはどのような教育によってもたらされるのか、それらをOECD(経済協力開発機構)や文部科学省の協力を得て、実践し、研究してきました。

生徒国際イノベーションフォーラム2020@online(ISIF2020)は、

これまでの実践研究を踏まえ、「学校のWell-being(よりよいあり方)」をテーマに、

中高生を中心に、教師や研究者、大学生、教育行政、企業、NPOなどが「平等に」語り合うフォーラムです。

海外も含めた各学校の実践や教育活動、そこで感じる生徒や教師の「ホンネ」を持ちよりながら、新しい学校の「カタチ」を描き出しましょう！

このフォーラムのゴールは、2030年の未来の学校の枠組み・指標作りの第一歩として

世界中の生徒と教師で「学校のWell-being」を考え、

目の前の学校の変化の可能性と課題を明らかにすることです。

「個人のWell-being」と「社会のWell-being」を実現する学校をめざします。

## どんな人が参加するの？

- ・国内外の中高生、教師、大学生、教育行政、研究者、企業、NPO など教育に関わっている方、関心のある方です。
- ・基本的に中学生以上であれば誰でも参加できます。
- ・できるだけ学校などのチームで参加していただきたいと思いますが、個人でも可能です。
- ・参加には事前登録が必要です。

## 参加するメリットは？

- ・他地域や海外の高校生や大人とバーチャルに交流ができます。
- ・社会のあり方や教育、海外事情、SDGsなどに興味ある方は、探究を深めることができます。
- ・一定以上の参加者には参加証明書を発行しますので、総合型選抜に使うこともできます。
- ・ここでの学びを小論文や探究活動に活用することもできます。

## 何をめざすフォーラム？

- ・世界は今、人口の急増や急減、少子高齢化、経済危機、ロボットやAIの広がり、新型コロナウイルス、など、大きな変化の中にあります。
- ・そのような中で、学校や教育はどうあればいいのかを考える国際的な研究が進められています。
- ・ここでは、生徒や大人の生の声を集めて、新しい学校のあり方を提言することが目的です。

## 事前の準備は？

- ・8月のライブトークまで、当該サイトの内容は読み、またアンケートに答えて下さい。
- ・チーム紹介ビデオをつくったり、学校の Well-being (よりよいあり方) について考えてきてもらい、議論に参加することになります。
- ・フォーラムの会期が始まったら、参加者間で交流を始めましょう！

## 私たちのあゆみ

### 2012年～ OECD 東北スクール



東日本大震災被災地の中高生が、地域復興を志して、2年半にわたるプロジェクトを展開します。パリでのイベントをつくりあげるために、多くの学校、地域、企業、NPO、政府が協力して、中高生が苦悩し混乱しながらも、チームワークを発揮して前進していきます。

### 2014年 東北復興祭(環WA) in PARIS



OECD 東北スクールの最終ゴールとして、パリエッフェル塔前で2日間にわたり、東北の魅力アピールするイベントを開催しました。15万人もの来場者に、中高生の思いを届け、大きな感動とともに、プロジェクト学習の成果を証明するものとなりました。

### 2015年～ 地方創生イノベーション スクール 2030 (第1期)



東北から始まった新しい教育を各地に広げようと、始めたプロジェクトです。各地のグループはパートナーとなる海外の高校と協働し、自分たちで地域課題を見つけ、プロジェクトを企画します。プロジェクト学習の評価方法の研究も並行して進められました。

### 2017年 生徒国際イノベーション フォーラム 2017



地方創生イノベーションスクール 2030 (第1期)の集大成として高校生が企画した国際会議で、8カ国、400名の中高生、教師らが東京に集まりました。「生徒共同宣言 Our Voice in 2017」を採択し、高校生の視点でこれからの教育のあり方を問題提起しました。

### 2018年 地方創生イノベーション スクール 2030 (第2期)



探究活動に取り組む多くの高校が集まり、高校生と教師で学校改革について熟議をくり広げました。OECDが主催する Education2030 と連携し、各校の実践を交流させながら、社会を変革するためのコンピテンシーや生徒の Agency (主体性) などについて議論を進めました。

### 2020年 生徒国際イノベーション フォーラム 2020@online



**ISIF2020**  
International Student  
Innovation Forum  
@online

地方創生イノベーションスクール 2030 (第2期)の集大成として開催する国際会議ですが、新型コロナウイルス感染防止のため、ウェブミーティングの形で開催されます。これまでの議論をもとにして、「学校の Well-being」をテーマに意見交換していきます。